

平成 22 年度 2 月補正予算案の主要事業

地域活性化交付金(きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金)について

1 沿革

「円高・デフレ対応のための緊急総合経済対策～新成長戦略実現に向けたステップ 2～」(平成 22 年 10 月 8 日閣議決定)を踏まえ、国の平成 22 年度補正予算において、地域活性化交付金(きめ細かな交付金・住民生活に光をそそぐ交付金)が創設された。

2 交付金概要および 2 月補正予算額

(1) きめ細かな交付金 2 月補正：601,100 千円

区 分	内 容
国予算額	2,500 億円 一次交付 2,300 億円(都道府県 800 億円、市町村 1,500 億円) 二次交付 200 億円(都道府県のみ)
交付限度額	外形基準に基づいて、総額のうち、都道府県分 800 億円、市町村分 1,500 億円につき第一次交付限度額を設定。残りの 200 億円については都道府県から提出された実施計画を基に、地域の実情に応じて都道府県に配分。 ※第一次交付限度額 浜松市：416,369 千円
対象事業	・地域の活性化ニーズに応じたきめ細かなインフラ整備事業 など ※平成 22 年 10 月 8 日以降に予算化する事業に限る。
市充当事業	<ul style="list-style-type: none"> ・アクト施設整備(照明操作卓更新) 85,000 千円 ・スポーツ施設改修 100,000 千円 ・小中学校夜間照明等整備事業 21,000 千円(財源補正) ・公民館等機能修復事業 40,000 千円 ・本庁舎 51 会議室改修 4,000 千円 (災害時医療救護本部用) ・平和破砕処理センター コンベア改修 80,000 千円 ・浜北環境センター改修 6,000 千円 ・産業展示館(北館)改修 27,000 千円 ・消防車両購入(2 台) 60,000 千円 ・学校デジタル放送対応アンテナ工事 9,100 千円(財源補正) ・学校施設緊急整備工事 169,000 千円 (維持修繕工事、普通教室の扇風機設置、光が丘中プール改修)

(2) 住民生活に光をそそぐ交付金 2月補正：232,567千円

区 分	内 容
国予算額	1,000億円 一次交付500億円（都道府県200億円、市町村300億円） 二次交付500億円（都道府県・市町村）
交付限度額	外形基準に基づいて、総額のうち、500億円につき第一次交付限度額を設定。残りの500億円は、第一次交付限度額を超える地方公共団体であって、本体策の趣旨に沿った、効果が高いと認められる事業を実施しようとするものに配分。 ※第一次交付限度額 浜松市：90,864千円
対象事業	①地方消費者行政 ②DV対策・自殺予防等の弱者対策・自立支援 ③知の地域づくり など ※平成22年10月8日以降に予算化する事業に限る。
市充当事業	<p>②弱者対策・自立支援 22,696千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・不就学ゼロ対策のシンポジウム開催 3,800千円 ・外国人学習支援センター改修 17,000千円 ・DV啓発リーフレット（外国語版）作成 1,370千円 ・児童相談所の知能検査器具購入 526千円 <p>③知の地域づくり 209,871千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公民館エレベーター設置工事 127,000千円 ・美術館第二収蔵庫空調設置工事 3,400千円 ・図書館施設整備工事 43,471千円 ・学校図書購入（小・中・幼） 36,000千円

事業名	アクトシティ浜松施設整備事業	生活文化部					
		文化政策課					
2月補正額（千円）	内容 （千円）	工事請負費	備品購入費				
87,000		85,000	2,000				

目的	<p>計画的に施設・設備を更新することにより、施設の長寿命化を図るとともに、安全に利用できる施設として今後も継続して市民サービスを提供するため整備するもの。</p>
背景	<p>アクトシティ浜松は「音楽の都・浜松」を目指すなかで中心的な拠点施設として位置づけられ、市民の文化の向上及び地域産業の発展を図るため設置されたが、開館から16年が経過し、施設・設備の経年劣化が進んでいる。</p> <p>展示イベントホールの調光器盤・操作卓は電気部品の劣化による故障があり、また、保守部品が現在製造されていないなど、部品交換による修理が難しく、機器の入れ替えによる更新が必要である。</p>
内容	<p>1 施設設備更新工事 85,000 千円</p> <p>応急処置により運用している展示イベントホールの調光器盤・操作卓のほか、展示イベントホール及び中ホールの老朽化機器更新</p> <p>(1) 財源 きめ細かな交付金 85,000 千円</p> <p>(2) 更新機器</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 展示イベントホール 調光主幹盤、調光操作卓、遠方操作パネル等 ・ 中ホール 調光操作卓、ワイヤレス装置、舞台袖操作パネル <p>2 備品購入費 2,000 千円</p> <p>寄附による指定物品の購入</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 購入物品 車両 1,500 千円 <li style="padding-left: 2em;">空気清浄機 500 千円

事業名	公民館へのエレベーター設置事業						生活文化部
							生涯学習課
2月補正額(千円)	内容 (千円)	工事請負費	その他				
127,000		114,695	12,305				

目的	<p>高齢者のみならず、障がい者、子供等、全ての市民にとって利用しやすい施設の整備のため、3階建て以上でエレベーターが未設置となっている公民館3館にエレベーターを設置するもの。</p>
背景	<p>南部公民館、蒲公民館は3階建て、五島公民館は4階建ての施設であるが、エレベーターが未設置である。公民館利用者の多くは高齢者であり、エレベーターの設置要望が寄せられている。</p>
内容	<p>(1) 対象施設</p> <p>中区 南部公民館 (鉄筋コンクリート3階建て: 延床面積 1,868.43 m²) 東区 蒲 公民館 (鉄筋コンクリート3階建て: 延床面積 1,259.32 m²) 南区 五島公民館 (鉄筋コンクリート4階建て: 延床面積 1,379.69 m²)</p> <p>(2) 事業内容</p> <p>エレベーター設置工事 エレベーター設置に伴う通路等の改修工事</p> <p>(3) 事業費 127,000千円(3公民館分) (財源: 地域活性化・住民生活に光をそそぐ交付金 10/10)</p>

事業名	パーソナル・サポート・サービスモデル事業			商工部 産業政策課						
2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料								
3,000		3,000								
目的	<p>安定的な自立生活を営むことを希望する者を対象として、生活及び就労に関する問題の解決を図るため、制度横断的かつ継続的な支援等を当事者に寄り添ってコーディネートするパーソナル・サポート・サービスモデル事業を行う。</p>									
背景	<p>リーマンショック以降の世界的な景気後退により、本市においてはわずか半年足らずで有効求人倍率が1.2倍から0.3倍へと急激に落ち込むなど、厳しい雇用状況の長期化に伴い、諸問題を抱え自立できない離職者が増えている。</p> <p>こうしたことから、内閣府の自立・就労を支援するパーソナル・サポート・サービスモデル・プロジェクトの公募に提案し、事業採択を受けたもの。</p>									
内容	<p>1 施設名称 (仮称) 浜松市パーソナル・サポートセンター</p> <p>2 設置場所 ザザシティ浜松中央館5F</p> <p>3 運営方法 伴走型個別就労支援に実績のあるNPO等に委託</p> <p>4 事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活支援業務のコーディネート ・職業訓練支援業務のコーディネート ・就労支援業務のコーディネート ・関連機関との連携による個別ケースの連絡調整 ・ボランティアサポーターの養成 ・支援対象者へのフォローアップミーティング ・事業の分析及び評価 <p>5 事業期間 H23.3月～H24.3月</p> <p>6 総事業費 3,000千円 (H23債務負担行為 83,000千円) 財源 県：緊急雇用創出事業交付金 10/10</p> <p>7 今後の予定</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 30%;">平成23年2月</td> <td>立ち上げ準備(委託契約の締結、スタッフ募集等)</td> </tr> <tr> <td>4月</td> <td>スタッフ採用、研修</td> </tr> <tr> <td>5月</td> <td>パーソナル・サポートセンター開所</td> </tr> </table>				平成23年2月	立ち上げ準備(委託契約の締結、スタッフ募集等)	4月	スタッフ採用、研修	5月	パーソナル・サポートセンター開所
平成23年2月	立ち上げ準備(委託契約の締結、スタッフ募集等)									
4月	スタッフ採用、研修									
5月	パーソナル・サポートセンター開所									

事業名	天竜材生産・物流拠点整備助成事業	農林水産部					
		森林課					
2月補正額(千円)	内容	補助金					
111,471	(千円)	111,471					

目的	<p>森林・林業ビジョンの戦略の一つである、「育てる林業」から「売る林業」への進化のため、人工乾燥機などの高度加工施設を整備し、市内での素材生産量および流通量を大幅に増加させることで、木材産業の再構築を図る。</p>
背景	<ul style="list-style-type: none"> ・森林・林業ビジョン 市内の素材生産量目標値 10 万 m³(現在) → 15 万 7 千 m³ (H26) ・大規模な集約・機械化が進められている新興生産地に対抗するため、集約化による事業規模の拡大が必要である。 ・国で策定を進めている「森林・林業再生プラン」では、10 年後の木材自給率を 50%としている。また、公共建築物等木材利用促進法により、今後、公共建築物における木材需要の増加が見込まれる。
内容	<p>木材流通加工施設の整備に対し助成を行う。</p> <p>1 事業主体 天竜国産材事業協同組合 (従来の素材生産・木材加工業者 5 者、新規参入業者 5 者により組織)</p> <p>2 事業概要 木材乾燥機及びグレーディングマシン等、同組合の施設設備を拡張・充実し、高品質な製材品の増産を実現する。</p> <p>3 補助率 2 分の 1 以内</p> <p>4 補正額 111,471 千円 (県 10/10)</p> <p><整備機械></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 木材乾燥機 ・ 木工鋸盤 ・ 集塵装置 ・ モルダー ・ グレーディングマシン ・ フォークリフト

事業名	メリケントキンソウ駆除事業	生活文化部スポーツ振興課					
		公園緑地部公園管理課					

2月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料					
9,900		9,900					

目的	公園内のグラウンドに繁殖するメリケントキンソウを駆除し、種子のトゲによるケガを防止し、利用者の安全を確保する。
----	---

背景	市内のグラウンドにメリケントキンソウが繁殖し、その硬い種子のトゲにより、野球やサッカー等の転倒時にケガをするケースが発生している。メリケントキンソウは4月頃に結実し繁殖範囲を拡大するため、結実前の3月までに早急に駆除を行う必要がある。
----	---

内容	<p>1 事業内容</p> <p>メリケントキンソウが多く繁殖している公園及びグラウンドについて、特殊肥料の散布による駆除を行う。</p>
	<p>2 補正額 9,900 千円</p> <p><u>身近なスポーツ施設事業（スポーツ振興課） 12,018 千円のうち、4,000 千円</u></p> <p>天竜川運動公園 17ha、天竜川大平運動公園 2ha 計 19 ha</p> <p><u>公園緑地帯維持管理事業（公園管理課） 5,900 千円</u></p> <p>豊西緑地 2ha、天竜川緑地 8ha、美菌中央公園 3ha、遠州灘海浜公園（中田島） 5ha、遠州灘海浜公園（白羽） 5ha、和地山公園 3ha、飯田公園 2 ha 計 28 ha</p> <p>※使用する特殊肥料は、塩化マグネシウム、塩化ナトリウムなどを主原料とするもののため、人や犬猫等の口に入れても無害で、自然環境への影響もない。公園やグラウンドの使用制限期間が短く、市民サービスへの影響も最小限に抑えられる。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div> <p style="text-align: center;">(メリケントキンソウの種子)</p>